

1 二次関数  $f(x) = x^2 - 4$ , および  $g(x) = |x^2 - 4|$  について, 以下の設問に答えよ.

- (1)  $f(x)$  の頂点の座標を求めよ.
- (2)  $x = -1$  のときの  $g(x)$  の値を求めよ.
- (3)  $-1 \leq x \leq 3$  のときの  $g(x)$  の最大値を求めよ.
- (4) 直線  $y = kx + 2$  と  $g(x)$  にグラフとの交点が3つ以上存在する  $k$  の範囲を求めよ.

(旭川大学 2016)

2  $a$  を実数の定数とする. 2つの関数  $f(x) = x^2 - ax + 3$  と  $g(x) = x^2 - (2a + 1)x + a^2 + a$  について, 次の各問に答えよ.

- (1) すべての実数  $x$  について,  $f(x) \geq 0$  が成り立つための条件を  $a$  を用いて表せ.
- (2)  $1 \leq x \leq 3$  を満たすすべての実数  $x$  について,  $f(x) > 0$  が成り立つための条件を  $a$  を用いて表せ.
- (3)  $g(x) \leq 0$  を満たすすべての実数  $x$  について,  $f(x) > 0$  が成り立つための条件を  $a$  を用いて表せ.

(高知工科大学 2011)



2016年経済(2期)第4問

4 2次関数  $f(x) = x^2 - 4$ , および  $g(x) = |x^2 - 4|$  について, 以下の設問に答えよ.

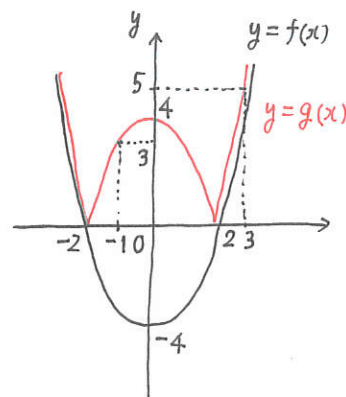
- (1)  $f(x)$  の頂点の座標を求めよ.  
 (2)  $x = -1$  のときの  $g(x)$  の値を求めよ.  
 (3)  $-1 \leq x \leq 3$  のときの  $g(x)$  の最大値を求めよ.  
 (4) 直線  $y = kx + 2$  と  $g(x)$  にグラフとの交点が3つ以上存在する  $k$  の範囲を求めよ.

(1)  $(0, -4)$  //

(2)  $g(-1) = |(-1)^2 - 4| = |1 - 4| = \underline{3}$  //

(3)  $g(3) = 5$

∴ 右の図より 最大値は 5 ( $x=3$  のとき) //



(4) 直線が  $(-2, 0)$  を通るのは  $0 = -2k + 2 \quad \therefore k = 1$  のとき

∴  $(2, 0)$  ∴  $0 = 2k + 2 \quad \therefore k = -1$  //

また, この直線は 定点  $(0, 2)$  を通ることから

$-1 \leq k \leq 1$  //

2011年 第1問

1枚目/2枚

1  $a$  を実数の定数とする. 2つの関数  $f(x) = x^2 - ax + 3$  と  $g(x) = x^2 - (2a+1)x + a^2 + a$  について, 次の各問に答えよ.

- (1) すべての実数  $x$  について,  $f(x) \geq 0$  が成り立つための条件を  $a$  を用いて表せ.  
 (2)  $1 \leq x \leq 3$  を満たすすべての実数  $x$  について,  $f(x) > 0$  が成り立つための条件を  $a$  を用いて表せ.  
 (3)  $g(x) \leq 0$  を満たすすべての実数  $x$  について,  $f(x) > 0$  が成り立つための条件を  $a$  を用いて表せ.

(1) 接してもよいので,  $x^2 - ax + 3 = 0$  の判別式  $D$  が

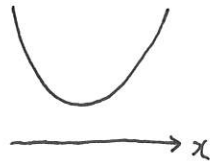
$D \leq 0$  とすればよい.

$$\therefore D = a^2 - 4 \cdot 3$$

$$= a^2 - 12$$

$$\therefore a^2 - 12 \leq 0 \text{ より}$$

$$\underline{\underline{-2\sqrt{3} \leq a \leq 2\sqrt{3}}}$$



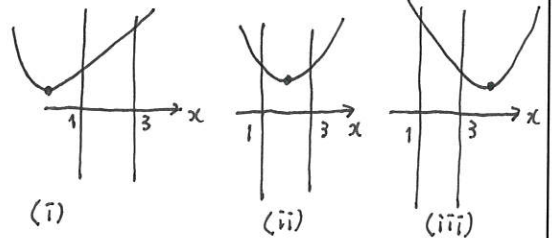
(2) (i) (頂点の  $x$  座標)  $\leq 1$  のとき.

$$y = (x - \frac{a}{2})^2 - \frac{a^2}{4} + 3 \text{ より}$$

$$\frac{a}{2} \leq 1 \text{ とすればよい. } a \leq 2 \text{ のとき.}$$

$$f(1) > 0 \text{ とすればよい } \therefore 4 - a > 0$$

$$\therefore a < 4, \quad a \leq 2 \text{ とあわせて } \underline{\underline{a \leq 2}}$$

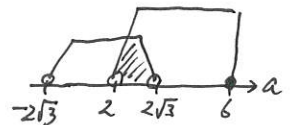


(ii).  $1 < \frac{a}{2} \leq 3$ , とすればよい.  $2 < a \leq 6$  のとき.

$$\text{(頂点の } y \text{ 座標)} = -\frac{a^2}{4} + 3 > 0 \text{ とすればよいので } a^2 < 12$$

$$\therefore -2\sqrt{3} < a < 2\sqrt{3}, \quad 2 < a \leq 6 \text{ とあわせて}$$

$$\underline{\underline{2 < a < 2\sqrt{3}}}$$



(iii)  $a > 6$  のとき.

$$f(3) > 0 \text{ とすればよい } f(3) = 12 - 3a \quad \therefore 12 - 3a > 0 \text{ より } a < 4$$

これは  $a > 6$  をみたさないので不適

(i), (ii) より.  $\underline{\underline{a < 2\sqrt{3}}}$

$$\begin{matrix} | & \times & a \\ | & \times & -(a+1) \end{matrix}$$

$$(3) g(x) = x^2 - (2a+1)x + a(a+1)$$

$$= (x-a)(x-(a+1)) \quad \therefore g(x) \leq 0 \Leftrightarrow a \leq x \leq a+1$$

2011年 第1問

2枚目 / 2枚

1  $a$  を実数の定数とする. 2つの関数  $f(x) = x^2 - ax + 3$  と  $g(x) = x^2 - (2a+1)x + a^2 + a$  について, 次の各問に答えよ.

- (1) すべての実数  $x$  について,  $f(x) \geq 0$  が成り立つための条件を  $a$  を用いて表せ.  
 (2)  $1 \leq x \leq 3$  を満たすすべての実数  $x$  について,  $f(x) > 0$  が成り立つための条件を  $a$  を用いて表せ.  
 (3)  $g(x) \leq 0$  を満たすすべての実数  $x$  について,  $f(x) > 0$  が成り立つための条件を  $a$  を用いて表せ.

(3) のつづき.

$$g(x) \leq 0 \iff a \leq x \leq a+1$$

$\therefore a \leq x \leq a+1$  をみたす  $x$  がすべて

$$f(x) > 0$$

(i)  $\frac{a}{2} \leq a$  すなわち  $a \geq 0$  のとき.

$$f(a) = 3 > 0 \quad \text{o.k.}$$

(ii)  $f\left(\frac{a}{2}\right) = \frac{a^2}{4} - \frac{a^2}{2} + 3$   
 $= -\frac{a^2}{4} + 3$

$$a < \frac{a}{2} \leq a+1$$

$$\text{すなわち } -2 \leq a < 0 \text{ のとき}$$

$$\therefore -\frac{a^2}{4} + 3 > 0 \text{ より, } -2\sqrt{3} < a < 2\sqrt{3}$$

$$-2 \leq a < 0 \text{ とあわせて, } -2 \leq a < 0$$

(iii)  $a+1 < \frac{a}{2}$  すなわち  $a < -2$  のとき

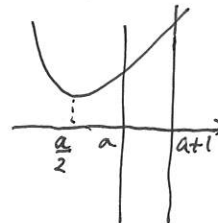
$$f(a+1) = (a+1)^2 - a(a+1) + 3$$

$$= a+4 > 0 \quad \therefore a > -4$$

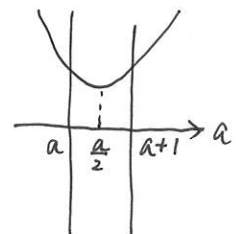
$$a < -2 \text{ とあわせて, } -4 < a < -2$$

(i) ~ (iii) より

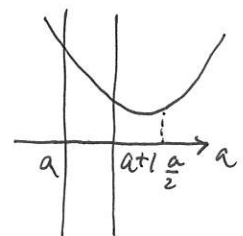
$$\underline{a > -4}$$



(i)



(ii)



(iii)